



水稲育苗箱用長期持続型殺虫殺菌剤

農林水産省登録
第22417号

明治 Dr.オリゼ[®]スタークル[®] 箱粒剤

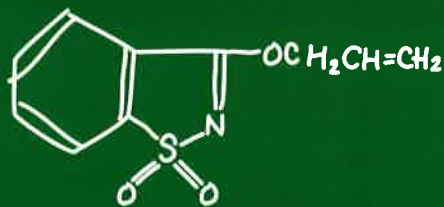
Dr.オリゼ[®]はMeiji Seika ファルマ(株)の登録商標です。スタークル・STARKLEは三井化学アグロ(株)の登録商標です。

育苗箱への処理で、水稲を病害虫から長期間守ります!

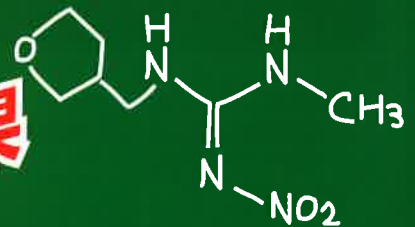
いもち病をなが〜く
抑えることで定評の
Dr.オリゼ[®]



害虫をなが〜く抑える
新しい効き目の
スタークル[®]



**育苗箱で
いもち病、害虫に
なが〜い W の効果
ダブル**



©2002 DNP

緑化期にも 使えます!



フタオビコヤガ



イネクロカメシ



いもち病



ウンカ類



ツマグロヨコバイ



イネクロオイシ



ニカメイチュウ



もみ枯細菌病



イネズゾウムシ



白葉枯病

Dr.オリゼ[®]スタークル[®] 箱粒剤

有効成分：ジノテフラン 2.0%
プロベナゾール 25.0%

人畜毒性：普通物※
※毒劇物に該当しないものを指している通称

特長

- 有効成分の溶出を制御する特殊処方により、病害虫の防除効果が長期間持続します。
- 緑化期から移植当日まで使用できる薬剤です。

いもち病・害虫にWの効果

水稻の病害抵抗性を誘導する薬剤です

Dr.オリゼ[®]の有効成分プロベナゾールが水稻に作用することで、いもち病・白葉枯病・もみ枯細菌病への抵抗性を高めます。薬剤への耐性を持つ菌が出現しにくく、安定した高い効果を示します。

水稻の各種害虫に防除効果を示します

スタークル[®]の有効成分ジノテフランが、ウンカ類・ツマグロヨコバイ・イネミスズウムシ・イネドロオイムシ・ニカメイチュウ・イネクロカメムシ・フタオビコヤガに防除効果を発揮します。

適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	プロベナゾールを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 もみ枯細菌病 白葉枯病 ウンカ類 イネミスズウムシ イネドロオイムシ ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ イネクロカメムシ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌 約5ℓ) 1箱当り 50g	緑化期～ 移植当日	1回	育苗箱の苗の上から均一に散布する。	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)	2回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内)
	フタオビコヤガ		移植3日前～移植当日				

上手な使い方

1.箱当り50gを均一に

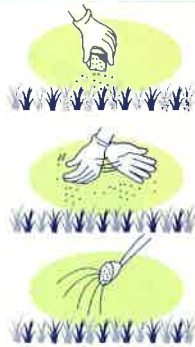
育苗箱の苗の上から均一になるように散粒してください。

2.軽く払って

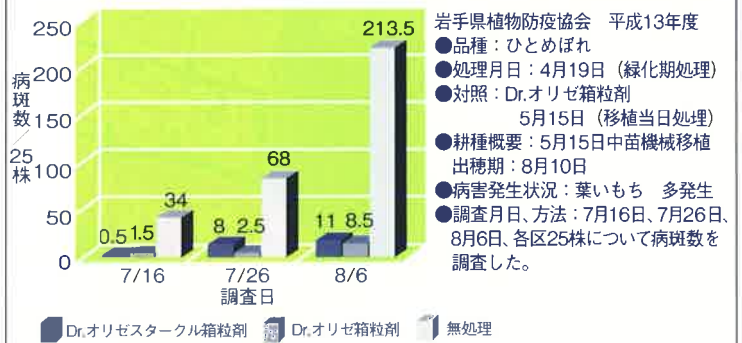
薬剤散粒後、軽く苗の上半分を払い、葉にひっかかっている薬剤を培土の上に落としてください。

3.十分に水やり

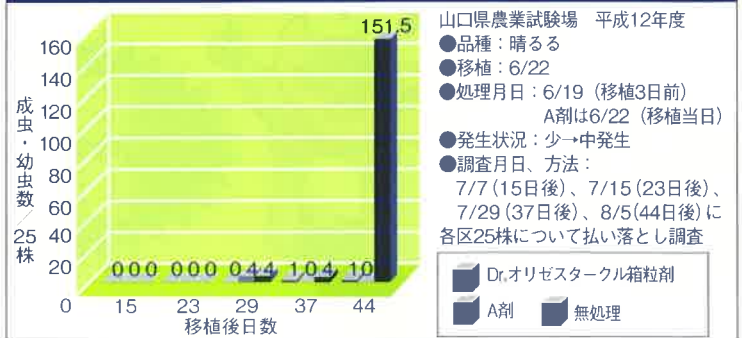
最後に上から十分に灌水し、薬剤を培土の上に落ち着かせてください。



いもち病に対する防除効果



ツマグロヨコバイに対する防除効果



試験成績は平成12、13年度「一般委託試験成績」(日本植物防疫協会)より一部転記しております。

使用上の注意

- 1.本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 2.散布の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいするとともに衣服を交換してください。
- 3.作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- 4.かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けてください。
- 5.夏期高温時の使用を避けてください。



1.使用前にラベルをよく読んでください。

2.ラベルの記載以外には使用しないでください。

3.本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

4.使用後の空袋は圃場や水路などに放置せず、適切に処理してください。

お問い合わせ/ご注文は

meiji Meiji Seika ファルマ株式会社

東京都中央区京橋 2-4-16

http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/